

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	1-1-2		事業名	生後4か月までの全戸訪問
担当	保健福祉局保健所健康企画課 新田 Tel 622-5151			
全体計画				
事業内容	妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及と疾病・異常の早期発見、育児不安の軽減を図ることを目的に、妊産婦及び新生児を対象に訪問指導を実施する。		＜年度別の事業内容＞	
	(1) 訪問対象 ・ 市内に居住する生後4か月までの全出生児及びその母親 ・ 訪問が必要と判断される妊婦 (2) 訪問従事者 各区保健センターの保健師・助産師及び母子保健訪問指導員(保健師・助産師の有資格者) ※事業費については、計画期間中の訪問指導者の対象拡大に係る事業費のみ計画に計上する(レベルアップ事業)		生後4か月までの全出生児及びその母親等を対象として訪問指導を実施 訪問指導の実施率は、次のとおり [実施計画] 平成19年度:実施率85.8% 平成20年度:実施率90%(うちレベルアップ分27.8%) 平成21年度:実施率95%(うちレベルアップ分32.8%) 平成22年度:実施率100%(うちレベルアップ分37.8%)	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	【事業内容】 市内に居住する生後4か月までの全出生児とその母親、訪問が必要と判断される妊婦に対して訪問指導を実施した(平成19年7月より対象者を全出生児へ拡大)。 また、訪問従事者への研修会を開催した。		【事業内容】 市内に居住する生後4か月までの全出生児とその母親、訪問が必要と判断される妊婦に対して訪問指導を実施した。 また、訪問従事者への研修会を開催した。	
	【訪問実施実人員】 新生児:12,435件(うちレベルアップ分2,653件) 妊産婦:12,389件(うちレベルアップ分2,757件) ※ 全訪問従事者(各区保健センターの保健師・助産師及び母子保健訪問指導員)による訪問実施実人員		【訪問実施実人員】 新生児:13,509件(うちレベルアップ分3,581件) 妊産婦:13,460件(うちレベルアップ分3,671件) ※ 全訪問従事者(各区保健センターの保健師・助産師及び母子保健訪問指導員)による訪問実施実人員	
	【訪問実施率】 平成18年度:63.5% 平成19年度:85.8% ※ 全訪問従事者による訪問実施率 【研修会】 779回開催 【事業費】 60,672千円(うちレベルアップ分13,882千円)		【訪問実施率】 平成19年度:85.8% 平成20年度:91.0% ※ 全訪問従事者による訪問実施率 【研修会】 812回開催 【事業費】 65,420千円(うちレベルアップ分18,630千円)	
事業内容	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(予算)	
	【事業内容】 市内に居住する生後4か月までの全出生児とその母親、訪問が必要と判断される妊婦に対して訪問指導を実施した。 また、訪問従事者への研修会を開催した。		【事業内容】 市内に居住する生後4か月までの全出生児とその母親、訪問が必要と判断される妊婦に対して訪問指導を実施する。 また、訪問従事者への研修会を開催する。	
事業内容	【訪問実施数】 新生児:13,594件(うちレベルアップ分3,748件) 妊産婦:13,518件(うちレベルアップ分3,839件) ※ 全訪問従事者(各区保健センターの保健師・助産師及び母子保健訪問指導員)による訪問実施実人員		【訪問実施実人員】 新生児:12,718件(うちレベルアップ分3,773件) 妊産婦:12,650件(うちレベルアップ分3,855件) ※ 母子保健訪問指導員による訪問実施計画数(各区保健センターの保健師・助産師による訪問実施数は算定していない)	
	【訪問実施率】 平成20年度:91.0% 平成21年度:平成22年10月頃判明予定(住民基本台帳による出生数ベースでは94.1%。今後人口動態統計出生数の確定数を受けて訪問実施率を算定予定) ※ 全訪問従事者による訪問実施率 【研修会】 852回 【事業費】 66,376千円(うちレベルアップ分19,586千円)		【訪問実施率】 100% ※ 全訪問従事者による訪問実施率 【研修会】 845回 【事業費】 65,673千円(うちレベルアップ分18,883千円)	
事業内容	【事業費】 66,376千円(うちレベルアップ分19,586千円)			

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	1-1-2			事業名	生後4か月までの全戸訪問			
達成目標の状況								
項目	17年度末 (現状)	18年度末 (実績)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
新生児訪問実施率	62.2%	63.5%	85.8%	91.0%	93.7%	100%	100%	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)								
<p>■市民との連携、市民参加 (該当なし)</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力] (該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>								
評価(成果)				課題				
<p>本事業は平成19年7月から母子保健訪問指導対象者を全出生児に拡大しており、平成20年度は年度当初から全出生児を対象とし、平成21年度も同様に訪問指導を実施している。その結果、新生児・妊産婦への訪問指導実人員、訪問指導実施率ともに、年々増加しており、計画策定時の目標値に近い数値で進行している。</p> <p>これにより、従来より多くの生後間もない子どもがいる家庭へ訪問し、親子の健康状態の把握や育児に関する知識の普及、育児支援を実施できた。</p>				<p>全出生児への訪問指導の実施に向けて、母子健康手帳交付時、出生届提出時等の機会をとらえて、全出生児への訪問実施について対象者への周知を図り、可能な限り訪問指導を実施することにより、訪問実施率の向上に努め、育児支援を充実・強化していく。</p>				
今後の事業の予定・方向								
<p>母子健康手帳交付時等に対象者への事業周知を図り、生後4か月までの出生児への訪問指導実施率の目標達成を目指す。</p> <p>育児不安・育児困難及び児童虐待が社会問題化する中で、平成23年度以降も事業は継続実施の必要があり、平成22年度と同程度の費用が見込まれる。</p>								

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		1-1-2			事業名	生後4か月までの全戸訪問				
事業費の推移										
項目				19年度	20年度	21年度	22年度	計		
計画	事業費			21,739	21,056	24,704	27,501	95,000		
	財源内訳	国・道支出金		10,870	9,429	11,287	13,173	44,759		
		市の債		0	0	0	0	0		
		その他の		0	0	0	0	0		
	一般財源		10,869	11,627	13,417	14,328	50,241			
予算	事業費			21,739	21,003	17,753	18,883	79,378		
	財源内訳	国・道支出金		10,870	9,412	8,603	9,849	38,734		
		市の債		0	0	0	0	0		
		その他の		0	0	0	0	0		
	一般財源		10,869	11,591	9,150	9,034	40,644			
実績	事業費			13,882	18,630	19,586	—	52,098		
	財源内訳	国・道支出金		7,377	8,915	9,774		26,066		
		市の債		0	0	0		0		
		その他の		0	0	0		0		
	一般財源		6,505	9,715	9,812		26,032			
事業費の進捗率				(H19実績+H20実績+H21実績+H22予算事業費) / (計画事業費)					74.7%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度]										
委託により母子保健訪問指導員が訪問を計画していた件数のうち、各区保健センターの保健師・助産師が訪問した件数などがあったため、計画及び予算と事業費実績に差異がある。										
[20年度]										
委託により母子保健訪問指導員が訪問を計画していた件数のうち、各区保健センターの保健師・助産師が訪問した件数などがあったため、計画及び予算と事業費実績に差異がある。										
[21年度]										
[22年度]										